富山大学
総合情報基盤センター
Iva-net Newsletter
No.37

重要

セキュリティ対策情報

先日，本学において不正アクセス事案※が発生しました。情報セキュリティ対策の徹底について全学的に周知を行っていたにも関わらず，機器管理者が機器の管理を怠っていたこと，機器管理に対する意識／機器管理能力の欠如が主な原因です。

機器管理者の皆様には，機器管理に対する意識の再確認および適正な運用管理体制の確立を切にお願い申し上げます。

※ 不正アクセス事案は文部科学省への報告が義務付けられています。本学で発生した不正アクセス事案は，CIO（情報担当理事）へ報告後，文部科学省へ（場合により警察へも）報告しています。

セキュリティ対策セルフチェックリスト

※ 記載事項は一般的な対策事項です。機器管理者として適切に対応してください。

Check! パソコン編

- ☐ OSに修正プログラムを適用する
  - ☐ Windows → Windows Update
  - ☐ Mac → ソフトウェア・アップデート
- ☐ 導入しているアプリケーションに修正プログラムを適用する
  - ☐ Adobe製品全般（特にReader/Acrobat）
  - ☐ Java
  - ☐ Flash
  - ☐ JustSystem製品全般（特に一太郎）
- ☐ ウイルス対策ソフトの定義ファイルを最新の状態に更新し，完全スキャンを行う

Check! サーバ編

Linux 管理者は要確認！！

- ☐ 各種修正プログラムを適用する（yum update等）
  - ☐ 稼動サービス等の脆弱性に関する情報収集に努め，適切に対応する
- ☐ サーバーの設定や履歴の確認を行う
  - ☐ 強固なパスワードの設定（8文字以上かつ大文字や数字を組み合わせる）
  - ☐ 稼動サービスの確認（psコマンド）
  - ☐ アクセス制限等の適切な設定／管理
  - ☐ 接続 / ログイン / 操作等履歴の確認（lastコマンド，/var/log配下の確認）

全て基本的な事項です

不審な箇所がないか要確認！

Check! ネットワーク機器編

- ☐ ネットワーク機器（複合機やルータ等）に適切なセキュリティ対策を行う
  - ☐ 最新のファームウェアを適応する
  - ☐ 管理画面へ適切なパスワード設定する
  - ☐ セキュリティ機能を活用し，適切な設定／管理を行う
    - ☐ アクセス制限機能
    - ☐ MACアドレス制限機能
  - ☐ 通信／利用記録等のログ（履歴）に不審な点がないか確認する

※機種やメーカーによって対応事項／方法が異なります。メーカーサイトを確認する／メーカーサポートに問い合わせる等，ご自身で適切に対応してください。

番外編 ついでに確認！ LANケーブル・ハブ編

- ☐ LANケーブルの経年劣化を確認する
  - ☐ 5年以上経過していないか
  - ☐ 折れ曲がったり，ねじれたりしていないか
  - ☐ 机等の家具類で踏み潰していないか
  - ☐ 接続部の”ツメ”が折れていないか
- ☐ スイッチングハブの経年劣化を確認する
  - ☐ 5年以上経過していないか
  - ☐ LEDが点灯していない or 接続が不安定なポートがないか

※LANケーブルやスイッチングハブは，経年劣化により通信に支障をきたす可能性が高くなります。また，物理的に損傷が見られる状態での利用もトラブルの原因となります。
パソコン等の機器を更新するタイミングで，周辺機器類の更新についても考慮してください。

富山大学 総合情報基盤センター
2015年3月5日
http://www.itc.u-toyama.ac.jp/
内線：6946（五福）

▶ バックナンバー：http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/